

# 市民と市が協力してつくる「まちづくり」 に関するアンケート

日頃は、丸亀市政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。  
本市では、市民の皆さまの協力を得ながらまちづくりを進めております。

今後も皆さまが、より参加しやすい「まちづくり」を進めて行くために、  
実現性のある計画を策定するための参考として、このアンケートを実施  
させていただきます。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、  
ご協力いただきますようお願いいたします。

平成 25 年 1 月

丸亀市長 新井 哲二

## 【ご記入の前にお読みください】

- ①この調査結果をあなたの意見として公表することはありませんので、宛名のご本人がお考えになっていることをありのままにご回答ください。
- ②ご回答は各設問に対する回答のうち、あてはまるものの番号に○印を付けてください。
- ③ご意見を記載していただく質問で、ご回答できない項目については、空白のままにしておいてください。
- ④ご記入いただいたアンケート用紙は、1月 25 日（金）までに同封の返信用封筒に入れてご返送ください。切手は不要です。



京極くん

### 問い合わせ先

丸亀市生活環境部地域振興課コミュニティ・市民活動担当

担当：岸上・貞廣

電話：24-8809

FAX：25-2409

E-mail：[chiikishinko-k@city.marugame.lg.jp](mailto:chiikishinko-k@city.marugame.lg.jp)

(開庁時間：8：30～17：15)



地域のことについて  
聞かせてね！

うちっ娘

問1 あなたは、現在住んでいる地域（地元）に关心がありますか。（○は1つ）

1. 非常に关心がある
2. ある程度关心がある
3. あまり关心がない
4. 全く关心がない

問2 あなたは、地域の活動（コミュニティ活動）に参加していますか。

（○は1つ）

「地域の活動」とは、自治会、子供会、PTA、婦人会、老人会などの活動のことだよ！

（例 清掃活動、子どもの見守り）



- |                            |   |          |
|----------------------------|---|----------|
| 1. 参加している                  | } | 問3へ      |
| 2. 参加していたが、現在は参加していない      |   |          |
| 3. 参加したことはないが、今後参加してみたい    | } | 3ページ 問5へ |
| 4. 参加したことがなく、今後も参加するつもりはない |   |          |

問3 活動に参加して良かった点はどのようなことですか。（○はいくつでも）

1. 近所付き合いが広がる
2. 地域の一員であるということが自覚できる
3. 災害時など、いざというときに安心できる
4. 地域の情報を得ることができる
5. その他  
( )
6. 特になし

問4 活動に参加して、最も負担に感じた点はどのようなことですか。  
(○は1つ)

- 1. 時間がとられる
- 2. 身体的な負担が多い
- 3. 金銭的な負担が多い
- 4. 家族の理解が得られない
- 5. 人間関係がわざらわしい
- 6. 活動に関する情報が得にくい
- 7. 活動に関して相談できる場がない
- 8. 一緒に活動する仲間が少ない
- 9. 活動する場所を確保しにくい
- 10. その他  
( )
- 11. 特になし

問5 活動に参加されていない理由はどのようなものですか。  
(○はいくつでも)

- 1. 気をつかうのがわざらわしい
- 2. 地域の人と話が合わない
- 3. 活動のペースが合わない
- 4. 忙しく暇がない
- 5. 活動するための手続きが面倒
- 6. 活動するための知識や技術がない
- 7. 金銭的な負担を避けたい
- 8. 一緒に活動する仲間がいない
- 9. 家族の理解が得られない
- 10. 身近に参加したい活動がない
- 11. 参加するきっかけがない
- 12. 参加の必要性を感じない
- 13. その他  
( )
- 14. したくない



「協働（きょうどう）」とは、  
なんでござるか？



「協働」はね、行政・市民活動団体・自治会・ボランティア団体など複数の団体が、目標達成に向けて力をあわせて活動することよ。



丸亀市の「協働」とは、  
「いきいきとした個性豊かで活力あふれるまちづくり」の実現を目指して、みんなで協力することだよ。

問6 「協働」という言葉を知っていますか。(○は1つ)

1. 以前から内容まで知っていた
2. なんとなく言葉のみ知っていた
3. 知らない

問7 「協働」によるまちづくりが必要だと感じますか。(○は1つ)

- |              |   |     |
|--------------|---|-----|
| 1. 必要である     | } | 問8へ |
| 2. ある程度必要である |   |     |
| 3. あまり必要ない   | } | 問9へ |
| 4. 必要ない      |   |     |

問8 必要であると考える理由をお答えください。(○はいくつでも)

1. 幅広い<sup>\*1</sup>市民等の要望への柔軟な対応ができる
2. 費用の削減ができる
3. 市民等の自治に関する意識の向上につながる
4. 市職員の業務に対する意識の向上につながる
5. 市民等と市職員間の信頼関係を深める
6. その他

( )

問9 必要でないと考える理由をお答えください。(○はいくつでも)

1. 協働に適した事業がない
2. 協働に適した市民等がいない
3. 特定の市民等と協働をすることで不公平が生まれる
4. 協働を行うことで多様な地域要望に対応できると思わない
5. 協働を行うことで余分に時間がかかると思う
6. 協働を行うことで余分に費用がかかると思う
7. その他

( )

---

\*1 市民等とは：市民・コミュニティ・市民団体・事業者





「協働」を進めていくために、  
市では、市民等と市（行政）が協力してまち  
づくりを進めていくための計画（丸亀市協働  
推進計画）を平成 20 年に作っているんだけど、  
もっとまちづくりがしやすいように計画  
の見直しを考えているところなの。

#### 問 1 0 丸亀市協働推進計画をご存知でしたか。（○は 1 つ）

1. 知っていた
2. 知らなかった

今の計画では、次のような協働を  
進めるための支援をしているよ。



#### 問 1 1 協働を進めるために、市民活動団体・協働に関するお知らせ・啓発等を しています。十分な周知がされていると思われるものを、次の中からお選 びください。 (○はいくつでも)

広報  
・啓発活動

1. 広報誌で活動団体情報等の周知
2. ホームページ等で各種情報の周知
3. 協働に対する市民等の教育（研修会の開催等）
4. 協働啓発講演会の開催
5. 十分にされていると思わない
6. わからない

問1 2 協働を進めるために、市民活動をする人の養成を進めています。十分に養成がされていると思われるものを、次の中からお選びください。  
(○はいくつでも)

1. 市民活動団体向けの研修会開催
2. 団体間の交流推進 (市民等と市職員及び市と他の自治会との交流)
3. 市民活動体験の実施 (体験の場づくり・地域活動への参加等)
4. 市民活動の新たな展開や活動の幅を広げる事業への資金支援  
(市民活動ステップアップ)
5. 十分にされていると思わない
6. わからない

人材の育成

問1 3 協働を進めるために、市民活動の活性化のための基盤整備を進めています。十分に整備されていると思われるものを、次の中からお選びください。  
(○はいくつでも)

1. \*2市民活動推進コーナーの設置
2. 活動に必要な備品等の整備
3. 十分にされていると思わない
4. わからない

活動基盤の整備

問1 4 協働を進めるために、市民活動や協働事業の実施に伴う様々な問題や課題に対応するために相談窓口設置をしています。十分に業務がされていると思われるものを、次の中からお選びください。  
(○はいくつでも)

1. 事業等の実施する場合に応じた役割分担の調整
2. 事業の実施等に起こりうる問題の掘り起こし
3. 十分にされていると思わない
4. わからない

相談窓口の設置



---

\*2 市民活動推進コーナーとは：地域振興課内に、市民活動団体が利用できるようにパソコンや情報交換・収集のためのラック等を設置しています。

問15 協働を進めるために、市民等と市が協力して事業を行う事を進めています。十分に行なわれていると思われるものを、次の中からお選びください。  
(○はいくつでも)

市の事業への参入

1. 市民等からの提案による協働事業の実施
2. 市が実施する事業への市民等の参画の窓口の拡充
3. 十分に行なわれていると思わない
4. わからない

アンケートも、もう少し。

協働推進計画の見直し((仮称)第二次協働推進計画)のために、皆さまの意見を知りたいのじゃ！



問16 協働を進めるために、市民活動団体・協働に関するお知らせ・啓発等をしています。新しい計画で重要だと思われるものを、次の中からお選びください。  
(○はいくつでも)

広報・啓発活動

- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| 1. 広報誌に活動団体情報等の掲載  | 5. 協働啓発講演会の開催 |
| 2. ホームページ等に各種情報の掲載 | 6. 重要と思わない    |
| 3. 市民活動情報誌の発行      | 7. わからない      |
| 4. 協働に対する市民等の教育推進  |               |

問17 協働を進めるために、市民活動をする人の養成を進めています。新しい計画で重要だと思われるものを、次の中からお選びください。

(○はいくつでも)

人材の育成

1. 市民活動団体への研修会の開催
2. 団体間の交流推進 (市民等と市職員及び市と他の自治会との交流)
3. 市民活動体験の実施 (体験の場づくり・地域活動への参加等)
4. 市民活動の新たな展開や活動の幅を広げる事業の支援  
(市民活動ステップアップ)
5. 市職員の協働に対する意識改革
6. 重要と思わない
7. わからない

問18 協働を進めるために、市民活動の活性化のための基盤整備を進めています。新しい計画で重要だと思われるものを、次の中からお選びください。

(○はいくつでも)

活動基盤の整備

1. 市民活動推進コーナーの充実
2. \*3市民活動推進センターの設置
3. 市に協働の専属職員の配置
4. 重要と思わない
5. わからない

問19 協働を進めるために、市民活動や協働事業の実施に伴う様々な問題や課題に対応するために相談窓口設置をしています。新しい計画で重要だと思われるものを、次の中からお選びください。 (○はいくつでも)

相談窓口の設置

1. 事業等の実施する場合に応じた役割分担の調整
2. 事業の実施等に起こりうる問題の掘り起こしのためのしきけづくり
3. 相談事例の管理（蓄積とデータベース化）
4. 常に相談可能な専属職員を市が配置する
5. 重要と思わない
6. わからない

問20 協働を進めるために、市民等と市が協力して事業を行っています。新しい計画で重要だと思われるものを、次の中からお選びください。

(○はいくつでも)

市の事業への参入

1. 市民等からの提案による協働事業の実施
2. 市が実施する事業への市民等の参画の窓口の拡充
3. 事業に関する相談窓口となる市職員の意識改革
4. 重要と思わない
5. わからない

---

\*3 市民活動推進センターとは：一般的には、建物や部屋を設けて、協働に関する情報収集や会議が行える施設です。

あなたのことを聞かせてね！



問2 1 あなたの性別をお答えください。

1. 男性                    2. 女性

問2 2 あなたの年齢をお答えください。

1. 16歳～19歳            4. 40歳～49歳            7. 70歳以上  
2. 20歳～29歳            5. 50歳～59歳  
3. 30歳～39歳            6. 60歳～69歳

問2 3 あなたの居住地区（コミュニティ）をお答えください。

1. 城北コミュニティ    7. 飯野コミュニティ    13. 栗熊コミュニティ  
2. 城西コミュニティ    8. 川西コミュニティ    14. 岡田コミュニティ  
3. 城乾コミュニティ    9. 郡家コミュニティ    15. 富熊コミュニティ  
4. 城坤コミュニティ    10. 垂水コミュニティ    16. 飯山南コミュニティ  
5. 城南コミュニティ    11. 本島コミュニティ    17. 飯山北コミュニティ  
6. 土器コミュニティ    12. 広島コミュニティ    18. 不明（　　町に居住）

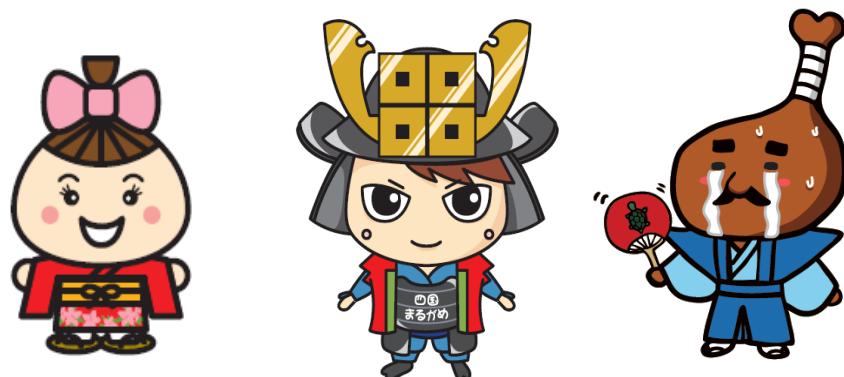
問2 4 あなたの丸亀市での居住期間をお答えください。

1. 1年未満            4. 5年以上10年未満  
2. 1年以上3年未満    5. 10年以上20年未満  
3. 3年以上5年未満    6. 20年以上

最後に…

市民参加・参画による協働のまちづくりに関するご意見や、市に対するご意見などを自由にご記入ください。

お忙しいところ、アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。  
ご回答いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、  
1月25日（金）までにご返送をお願いいたします。



ご協力 ありがとうございました